

令和3年度 腰痛予防研修開催要項

1. 目的

福祉・介護機器を適切に活用することで利用者自身の自立を引き出し、介護職員の身体に負担の少ない介護技術を習得し、施設内職員の腰痛予防の普及・推進を図る。

2. 本研修の到達目標

- 1) 介護現場での腰痛予防対策推進の必要性が理解できる。
- 2) 福祉用具を用いた介護技術を習得し、安全に実施できる。

3. 実施主体 富山県社会福祉協議会 富山県福祉カレッジ 介護実習・普及センター

4. 開催日時

	Aコース	Bコース
1日目	6月15日(火) 9:20~16:00	6月29日(火) 9:20~16:00
2日目	6月16日(水) 9:00~16:00	6月30日(水) 9:00~16:00

5. 開催場所 富山県総合福祉会館(サンシップとやま) 6階研修室601 2階県民サロン

6. 研修内容 別紙1のとおり

7. 参加条件

「利用者の自立支援、職員の身体への負担軽減を図り、双方に喜ばれる職場環境づくりを目指したい」、「福祉用具を利活用し、介護職員の腰痛緩和を図りたい」等、腰痛予防対策を進めたい施設の職員等で、下記の1)~3)のいずれかに該当する者。

- 1) 施設経営者及び管理者(1日目のみ受講可能)
- 2) 施設内で腰痛予防推進リーダーの役割を期待されている理学療法士・作業療法士・介護福祉士・看護師等
- 3) 腰痛予防指導者育成研修受講希望者

※ 本研修の修了者は、「腰痛予防指導者育成研修」及び「腰痛予防対策介護研修」の受講対象者となる。

※ 腰痛予防対策を強化される施設においては、多職種による複数名での受講が望ましい。

8. 募集定員 各コース 30名

9. 受講料 4,000円(1日目のみ受講の場合は2,000円)

10. 申込方法 別紙「受講申込書」に必要事項を記入し、5月11日(火)までに当センターへFAXする。

11. その他

- 1) 受講者には、5月21日(金)までに施設長あてに受講決定通知を送付する。
- 2) 下記の書籍を研修テキストとして使用するため、受講者は各自で準備し持参する。
上田喜敏編著:「セーフティケアの介護・看護」-腰痛を起こさない介助技術と福祉用具-
2016年6月1日発行 株式会社ヒューマン・ヘルスケア・システム 定価:2,000円(税別)
- 3) 何らかの警報が発令された場合や県からの事業自粛が出された場合、研修を延期または中止の可能性あります。その際には、当センターホームページでご案内します。また、受講決定通知を受け取られた方には別途ご連絡いたします。